

2023年4月吉日

ご 連 絡

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当施設の運営にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。厚く、御礼申し上げます。

さて、当法人では新型コロナウイルスの感染予防対策として、対面による面会を中止しオンライン面会に切り替えて対応をして参りました。十分な時間を取れない事、音声が聞こえにくい等不備はあったのですが、皆様方のご理解を頂いて何とか続けて参りました。直接会ってお話をする機会を作れない事や、面会を中止している中でのクラスター発生。会って頂けないその期間が長引く程に、職員一同大変申し訳ない気持ちで対応してきたというのが事実であります。

しかし、この5月には新型コロナウイルスの5類への移行が検討され、一般的にはマスクも自己判断に切り替わる等、大きく感染対策が緩和されていく流れにあります。また県内の新型コロナ感染者も100人を割るような状況でもあることから、5月3日より新たに【予約制の対面式面会】を開始することをご連絡致します。内容につきましては、※別紙にありますように家人様は玄関先、利用者様は施設内にいながらパーテーション(フィルム)で間を遮断し面会して頂くような方法です。予約に関してはオンライン面会と併用して行い、10時15分から1組、14時から1組で各ユニット2組ずつの枠を予約して頂く形です。対面式面会、オンライン面会ともに事前に直接お電話でご予約となり、オンライン面会はこれまで通り、事前に登録のお手続きをお願いいたします。

最後になりましたが、一般的には感染対策は緩和されだしています。しかし、医療・福祉の現場においてはこれまで通りの感染対策は継続することと国の方針も出ております。従いまして、対面式の面会を行う際も屋外におられるご家族様、室内の利用者様双方にマスクの着用は義務付けさせていただきますので、こちらもご了承頂きたいと思っております。また、感染が流行しだしたり、施設内で感染者が出た場合には急な面会中止もあり得ますので、併せてご理解、ご協力下さい。

社会福祉法人和歌山ひまわり会
理事長 森 一章